



**採血のみ**で簡単に追加できるオプション検査です。



新規  
オプション  
検査

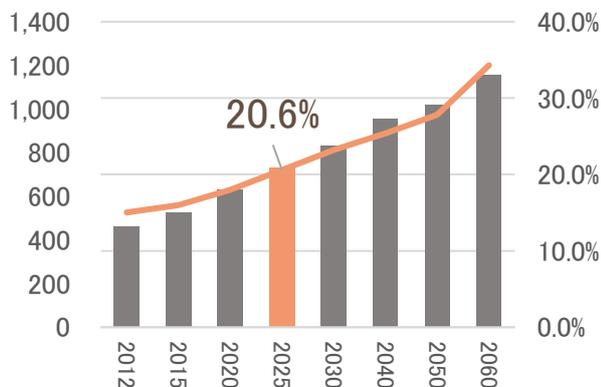
アルツハイマー型認知症発症リスク検査  
**Prodrome-AD**  
【プロドローム・エーディー】



検査費用：19,800円(税込)

認知症とは？

2025年には日本人の約「**5人に1人**」が認知症を患うといわれています



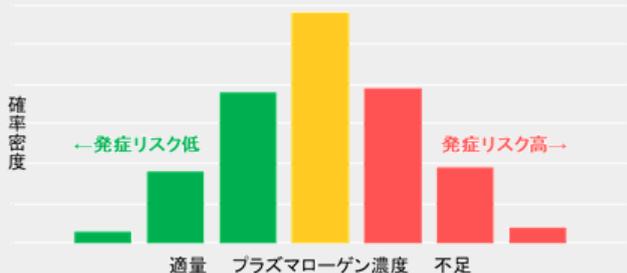
日本人の認知症のうち約70%を占めている**アルツハイマー型認知症 (AD)**に関して、根本的治療法はまだ見つかっておりません。

しかし発症する前の予防活動によって、**認知症発症を遅らせることができる**ということが明らかになっております。

早めにリスクを調べ、生活習慣を改善して認知症予防に取り組みましょう。

Prodrome-ADとは？

血中プラズマローゲン毎(標準偏差)の認知症発症分布イメージ図



◎採血 (約2mL) で検査可能

◎アルツハイマー型認知症の**将来リスク**を評価

当検査では、認知機能に関わる血液中のプラズマローゲンと呼ばれる物質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、アルツハイマー型認知症の発症危険度(リスク)を予測致します



一般財団法人 健康予防医学財団  
**みなと健診クリニック**

〒108-0075

東京都港区港南2-5-3  
オリックス品川ビル 2階

予約電話番号 [健診] **03-5781-5020**

# Q&A

## よくあるご質問

### Q. 検査に食事制限などはありますか？

制限はありません。  
食前や食後に関係なく受診頂けます。

### Q. 実際にアルツハイマー型認知症になっているか分かりますか？

いいえ。実際にアルツハイマー型認知症を診断する検査ではなく、プラズマローゲンの値を測定することで将来的なリスクがどの程度かを調べるための検査です。

### Q. プラズマローゲンの量は改善しますか？

ホタテ/ホヤ、鶏むね肉など、プラズマローゲンを多く含む食品を摂取することで改善するという報告があります。

### Q. 検査は一度だけ受ければ良いのですか？

年に一度程度、健診や人間ドックに併せて定期的なご受診をおすすめいたします。

## このような方におすすめします

- 最近ものの忘れが増えたと感じる
- 物を置いた場所をよく忘れるようになった
- 口数が減ったと感じる
- 言おうとした言葉がすぐに出てこないことが増えた
- 日にちや曜日がすぐに思い出せないことが増えた



## ◆検査結果サンプル

# 結果報告書サンプル

**Prodrome-AD アルツハイマー型認知症リスク検査結果報告書**

氏名 サンプル タロウ 様 性別 男性 年齢 47歳  
検査日 2023/4/1 カルテID 123456789

**Prodrome-AD判定結果**  
プラズマローゲンの値は大幅に不足しており、**高リスク群**に分類されました。

過量 プラズマローゲンの量 ストナリ 不足

感リスク群 中リスク群 高リスク群

**検査コメント**  
プラズマローゲン値の検査を機会にあなたの健康を可及的に確認できます。  
今後の健康診断では、プラズマローゲン値が低下していき、**高リスク群**に分類されました。  
必要に応じて専門医の診察や認知機能検査の受診をお勧めいたします。

**(各)リスクの分類について**

- 低リスク群** スコア:85-100  
リスク(リスク)を極めて低く保ち、健康な生活を送ることが出来ます。また、リスクを減らすための生活習慣を心がけてください。
- 中リスク群** スコア:70-85  
健康な生活を送ることでリスクを低く保つことが出来ます。また、リスクを減らすための生活習慣を心がけてください。
- 高リスク群** スコア:55-70  
健康な生活を送ることでリスクを低く保つことが出来ます。また、リスクを減らすための生活習慣を心がけてください。

**アルツハイマー型認知症のリスク要因**

アルツハイマー型認知症は、様々なリスク因子が関与しています。予防の第一歩としてリスク要因を把握し、適切な生活習慣を心がけてください。

- アルコール・喫煙**  
適量のアルコール摂取は、認知症のリスクを低下させる可能性があります。喫煙は認知症のリスクを低下させる可能性があります。
- ストレス・社会的孤立**  
長期的なストレス、社会的孤立は、認知症のリスクを高める可能性があります。社会的孤立は、認知症のリスクを高める可能性があります。
- 運動不足・肥満**  
運動不足、肥満は、認知症のリスクを高める可能性があります。適度な運動は、認知症のリスクを低下させる可能性があります。
- 糖尿病**  
糖尿病は、認知症のリスクを高める可能性があります。適切な血糖コントロールは、認知症のリスクを低下させる可能性があります。

**プラズマローゲンの量を改善するために...**

プラズマローゲンは、魚肉で豊富に含まれるタンパク質を豊富に含んでおり、タンパク質を豊富に含む食品を摂取することで、プラズマローゲンの量を改善することができます。

- ホタテ/ホヤ**  
DHA(EPA)が豊富に含まれており、認知症のリスクを低下させる可能性があります。
- 鶏むね肉**  
タンパク質が豊富に含まれており、認知症のリスクを低下させる可能性があります。
- サプリメント**  
認知症予防に効果的な成分が含まれており、認知症のリスクを低下させる可能性があります。

# 受診後の解説冊子

**認知症について**

認知症とは、記憶力や判断力、行動力などが著しく低下し、日常生活に支障をきたす状態を指します。

**認知症の種類**

- アルツハイマー型認知症**  
最も一般的な認知症で、記憶力や判断力が徐々に低下していきます。
- 血管性認知症**  
脳血管障害によって引き起こされる認知症で、歩行障害や失禁などの症状が特徴です。
- レビー小体型認知症**  
脳内にレビー小体と呼ばれるタンパク質の塊が蓄積することで引き起こされる認知症で、幻視や歩行障害などの症状が特徴です。

**プラズマローゲンについて**

プラズマローゲンは、魚肉で豊富に含まれるタンパク質を豊富に含んでおり、タンパク質を豊富に含む食品を摂取することで、プラズマローゲンの量を改善することができます。

**検査結果の解説**

検査結果は、あなたの健康状態を評価するための指標です。検査結果に基づいて、適切な生活習慣を心がけてください。

## <検査に関する注意点>

- ※ Prodrome-ADはアルツハイマー型認知症のリスクを判定する保険未収載の検査です。
- ※ アルツハイマー型認知症の有無を本検査の結果のみで判定する目的で行う検査ではありません。